

九州大学応用力学研究所共同利用研究集会
「海洋・海岸における波動の解析モデルの展開」

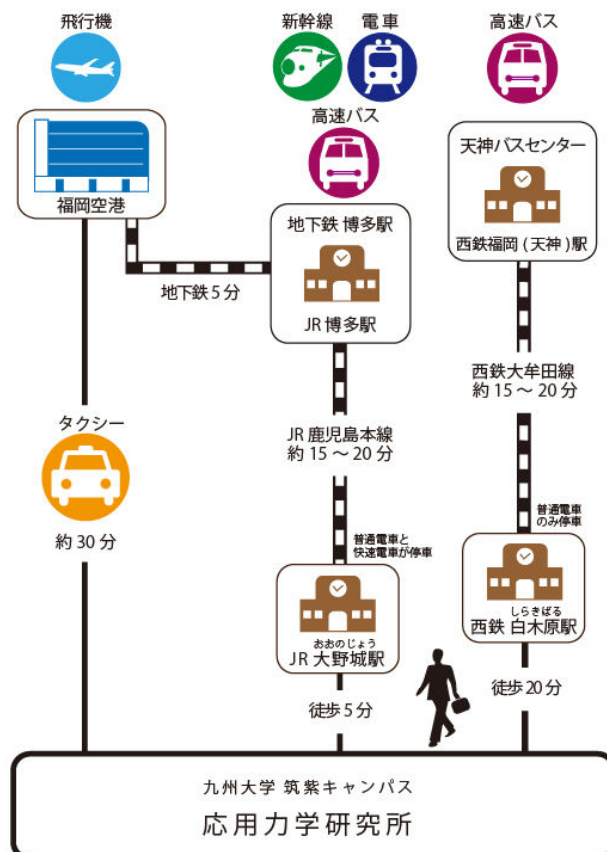
主 催 土木学会海岸工学委員会
日 時 2016年12月17日(土)～18日(日)
場 所 九州大学応用力学研究所 多目的交流室(W601)

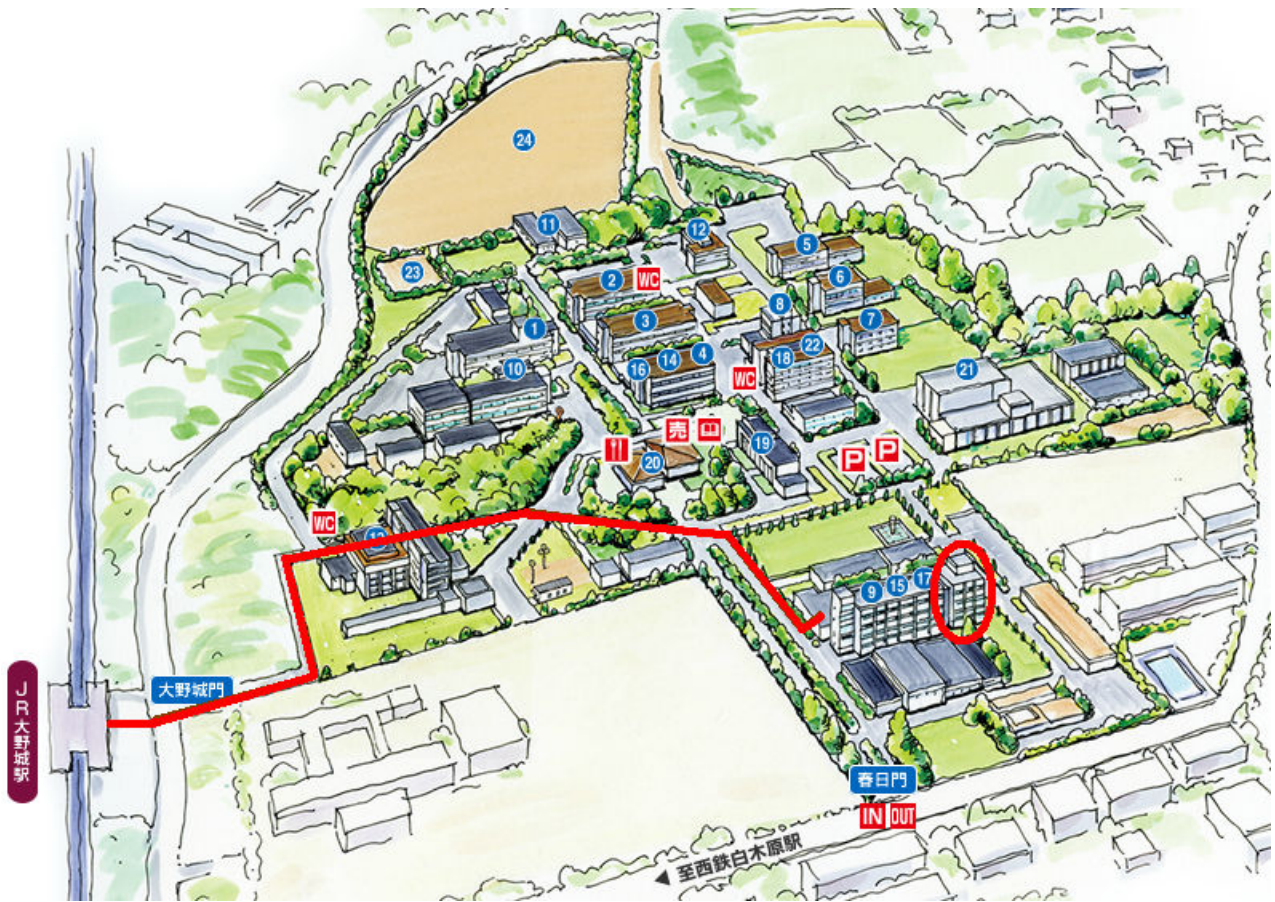
2016年12月17日(土)

開会挨拶	13:00
柿沼太郎(土木学会海岸工学委員会波動モデル研究小委員会委員長)	
第1セッション－波動のシミュレーション－	
NOWT-PARIの反射・透過境界とそれを用いた港内静穏度解析	13:10
平山克也(港湾空港技術研究所 海洋研究領域)	
3次元数値流体力学ツール OpenFOAMによる波動シミュレーション	13:50
川崎浩司(ハイドロソフト技術研究所 研究開発センター)	
休憩	14:30
第2セッション－波動の数値解析法－	
格子法と粒子法による構造流体連成解析について	14:40
陸田秀実(広島大学大学院 工学研究院)	
z 座標3次元グリッドモデルによる波動解析の試み	15:20
新谷哲也(首都大学東京 都市環境学部)	
休憩	16:00
第3セッション－多層と波動－	
密度の異なった2層流体における界面の非線形発展	16:10
松岡千博(大阪市立大学大学院 工学研究科)	
定常型の多層波動方程式について	16:50
金山 進(日本大学 工学部)	
懇親会	19:00

2016年12月18日(日)

第4セッション ー孤立波の解析ー	
Lattice Boltzmann entropic method による非線形波動の数値解析 辻 英一 (九州大学 応用力学研究所)	10:00
表面波・内部波共存場の孤立波解 柿沼太郎 (鹿児島大学学術研究院 理工学域)	10:40
休憩	11:20
第5セッション ー波動の数理ー	
水の波の変分構造と磯部ー柿沼モデル 井口達雄 (慶應義塾大学 理工学部)	11:30
総括・今後の展望・閉会の挨拶 柿沼太郎	12:10
土木学会海岸工学委員会波動モデル研究小委員会	12:30





場所 → 春日市春日公園 6 丁目 1 番地 九州大学応用力学研究所
多目的交流室 (W601) (上図で丸印を付した建物の 6F)